

NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

ORMZ ニュース第 54 号 (H28.4.3)

事務局：宮崎市生目台西 4-7-7 (メール info@ormz.or.jp) 文責：日高良雄



はじめに 4月、日本では新年度の始まりですね。1日には私の職場でも新年度の人事異動があり、新しい人がやって来ました。また新規採用者が緊張と期待でいっぱい顔でやってきました。桜も咲きほこり春満開です。

山元香代子先生もザンビアに旅立たれます。ザンビアの経済状況は厳しいようですが、ルアノ地区等辺地の皆さんの健康づくり、疾病予防等に着実に取り組んで行く予定です。今後ともご支援のほどよろしくお願ひします。

今回は、3月の巡回診療の状況をお伝えします。

会の経過報告

- ・平成 28 年 3 月 10 日、宮崎県に認定 NPO 法人としての報告書の提出を、4 月 1 日には宮崎県税事務所に法人県民税減免申請を提出してきました。
- ・今後、役員の変更等届け出(全員再任ですが)を宮崎市や法務局に届け出る予定です。



バオバブの木

賛助会費の納入と寄附受領証明書の送付について

- ・認定 NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会の事業年度は 1 月から 12 月です。賛助会費(個人一口 5000 円、団体一口 10000 円)及びご寄附(金額は問いません)のご協力をよろしくお願ひします。
- ・入金を確認しました際には、日高からその旨メール(又は郵便)を差し上げます。また当法人は認定 NPO 法人であり、ご寄付(賛助会費含む)いただいた際には、翌年の確定申告で税制上の優遇措置を受けるための寄附受領証明書(賛助会費も寄附金と同様税控除の対象)をお届けしますので、確定申告の際まで大切に保管しておいてください。ご不明の点は日高(info@ormz.or.jp)までご連絡ください。
- ・インターネットからも振込みができます。詳しくは各銀行等にお尋ねください。

★郵ちょ銀行からの振替

口座記号 01720-9 口座番号 126351

加入者名 : NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

★他の金融機関からの送金

郵ちょ銀行 店名：一七九、預金種目：当座、口座番号：0126351

加入者名 : NPO 法人ザンビアの辺地医療を支援する会

カナ名称(全角) : トクヒ) ザンビアノヘンチイリョウヲシエンズルカイ

現地活動報告 (ザンビアより芦田様から)

◎2月24日報告

・巡回診療 ルアノ地区

同行者：ムレタさん、シトウンベコさん、シバンダさん、ネリーさん

患者数：135 人 主な症状：熱、下痢、嘔吐。

マラリア検査数不明、陽性 31 人。

搬送ケース： ①1歳の女の子のわき腹に小さなしこりがあり、本人も痛み（違和感）を訴えているため、チペンビHCへ搬送。リテタ病院へ向かう予定。 ②運営委員でもあるロンデ氏につき、肝臓疾患とのことで、チペンビまで搬送。カブウェの病院へ向かう予定。

予防接種： ワクチンが無い、スタッフが足りないという理由で当地における予防接種が12月以降実施できていない。来月は実施するよう、強く働きかけるつもりとのこと。

道路状況： 雨量が多くなり、良くは無い。

・車両整備

ボックス3141： 先週お知らせした、フロントガラスの交換は、荒天で実施できず、次週以降に持ち越し。3月は5週目があるので、そのタイミングで実施するつもりとのこと。

エレファント582： ①帰路、ブレーキに異音があり、調べたところ、右後輪のブレーキディスクとパッドに傷が見つかったとのこと。パッドは前後輪共交換し(600K程度)、ディスクはスキミングを実施。②①のチェックの際に、ハブのボルトが4本中3本欠損しているのを発見。まずは以前修理した際に残しておいたナットを使ってみるとのこと。両車ともアラインメント実施。



土地の人々と(以前の写真)

◎3月2日報告

・巡回診療 ムワンタヤ地区

同行者：ムレタさん、シトゥンベコさん、シバンダさん、ネリーさん

患者数：120人 主な症状：熱、下痢、嘔吐。

マラリア検査数不明、陽性30数人。 重篤なケース：なし

・車両整備

ボックス3141： 帰路、チサンバ付近でエンジンがストップ。ダッシュボードの表示がすべて消えているので、電気系統の異常。まずはエレファントをルサカへ送り、バルーンのバッテリーを持ってきてバッテリーを交換したものの、始動せず。チサンバの警察署付近で朝まで仮眠。その後、私に連絡した上で、牽引バーの手配。チサンバのマーケットで溶接屋に作ってもらおうとしたが、高いため、農場で牽引バーを借りることに。800クワチャ。午前11時までには事務所に戻り、その後私からお金を受け取って、またチサンバへもどって牽引バーの返却と支払い。金曜日にガレージに預け、月曜日には見積もりが出る予定です。

エレファント582： 先週お知らせしたブレーキ関連の修理は完了。

ただ、先週の②につき、ハブのボルトにつき、以前ボックス修理であまったナットをしましたが、不完全なようで、異音がしているようです。ボルトの溝をきれいにしてみるとのこと。

◎3月9日報告

・巡回診療 ルアノ地区

同行者：ムレタさん、シトゥンベコさん、シバンダさん、ネリーさん

患者数：80人(葬儀があったため、少なかった) 主な症状：熱、下痢、嘔吐、咳。

マラリア検査数48人、うち陽性16人。 重篤なケース：なし

道路状況： ここ数日は降雨がなかったが、水溜りも多く、通行は容易ではない。

・車両整備

ボックス 3141: 先週お知らせした電気系統の修理は完了し、ルアノへも問題なく行けたようですが、ラジオがつかないようで、木曜日に再度ガレージに持ち込んだとのこと。そのため、見積もり・領収書がまだ私の手元に来ておらず、どのような修理内容だったのか、把握できていないです。

電気系統の修理の際に、バッテリーのチャージなども実施したそうです。

エレファント 582: ①ハブのボルトにつき、以前ボックス修理であまったナットをしましたが、不完全なようで、異音がしているようです。ボルトの溝を再構築する作業を今週実施。②前輪のベアリングが1つ壊れたので、左右のバランスを考えて両方交換したいそうです。

*チペンビヘルスセンター

スルさんによると、HCにワクチンは十分にあるとのことなので、ニャンカンガへ予防接種へ赴くよう働きかけるとのこと。

◎3月16日報告

・巡回診療 ニャンカンガ地区

同行者: ムレタさん、シバンダさん、ネリーさん (シトゥンベコさんは多忙で不参加)

患者数: 250人 (多すぎて、問題なさそうな人たちには遠慮してもらったそうです。それでもようやく午後7時に現地を出発したそうです。)

主な症状: 熱、下痢、嘔吐、咳。

マラリア検査数 250人、うち陽性 96人。 重篤なケース: なし。

マラリアにかかっている7歳から14歳までの子どもたち4人はつらそうだったが、服薬し、横になっていると少し元気になり安心した、とのこと。

道路状況: 切り株等をよけて走るの容易ではない。

・車両整備

ボックス 3141: 上記の通り、切り株に当たったからか、車体下、タイヤの横にあるリーフスプリングのUボルトが破損し、スプリングが飛び出したようです。ボルトとスプリングを購入する必要あり。

エレファント 582: 先週お知らせした2点については、完了。 ①ヘッドライト(右)のバルブが切れかかっているため交換する必要があります。また、ついに右のフォグランプも切れてしまいました。以前左が切れた際にお伝えしましたが、雨季の間は、フォグランプは水につかり、修理してもすぐに故障するので、雨季が明けてから修理予定。②5000キロの定期サービス(オイル交換等)を実施予定

*蚊帳の購入について: 蚊帳は100個購入しました



診療に訪れた人々(以前の写真)

◎3月23日報告

・巡回診療 ルアノ地区

同行者: ムレタさん、プリスカさん、ネリーさん、予防接種担当ナマスモさん

患者数: 86人 主な症状: 咳、熱。咳をしている子どもが多かった。下痢は少なかった。

マラリア検査数 86人、うち陽性 25人。

重篤なケース: マラリアにかかっている1名。ムレタさんの判断で、搬送せず。

予防接種: 実施されました。ナマスモさんは、チペンビの職員とのことで、来月も同行することを期待しているが、業務量等に左右されるため、まだ分からないようです。

道路状況: 相変わらず厳しい状態。下記の通り、エレファントのみで向かうことになったため、蚊帳をルーフに固定していたところ、途中で枝に引っかかって落ちてしまったそうです。その場では誰

も気づかず、ルアナに着いてから気づき、テンボさんが一人で探しに戻りました。蚊帳は見つかり、問題は無かったものの、ルアナに戻る途中で水溜りにスタックし、現地の人々の助けを借りて何とか抜け出したとのこと。ボディーはひどい汚れでした。

・車両整備

ボックス 3141： 先週お伝えした修理は完了。一方で、往路、チペンビHCに着く前に前輪タイヤ下のハブのボルトが外れ、走行不能になったため、エレファントのみで診療へ。23日は車両をチペンビに残し、ルサカへ戻り、24日の朝ボルトを購入し、その足でチペンビへ向かいました。

エレファント 582： 先週お知らせした点については、完了。

◎3月30日報告

・巡回診療 ニャンカンガ地区

同行者：ムレタさん、プリスカさん、シバンダさん、ネリーさん

患者数：146人 主な症状：マラリア、下痢。砂埃が原因で目の痛みを訴える子どもが数人いた。

マラリア検査数 105人、うち陽性 66人。

重篤なケース：マラリアにかかっている3名。42度、39度の高熱が出ている2名については、車の乗車スペースが無かったため搬送できず、病院へ行くよう指示。

蚊帳：10個売却、3個分(15クワチャ)については未回収。蚊帳は100個購入したのですが、店側に43個しかストックが無かったため、さらに57個店からもらう必要がある状況。

道路状況：相変わらず厳しい。滑りやすい。

・車両整備

ボックス 3141： 先週お伝えした修理は完了。一方で、先週に引き続き、往路、チペンビHCに着く前に今回は後ろのハブのボルトが外れ、走行不能になったため、エレファント(テンボさん)のみで診療へ。スルさんはバスでルサカに戻り、部品を購入、運転手、メカニックとともにスルさんの車でチペンビへ向かい、応急処置をしてルサカに戻ってきたそうです。今回は水曜日に彼から連絡がなかったので、31日木曜に知りました。車両はまだガレージにあったため、詳細な状態は確認出来ていません。残りの作業として、ブレーキパッドの修理も必要。

エレファント 582： ハンドブレーキのききが悪いので、シューズを交換予定。

編集後記

平成28年も第一四半期が過ぎました。巡回診療活動は計画どおり進んでいます。

4月には山元香代子先生がザンビアに行かれますので、予定している各種活動が実施される予定です。

ザンビアでは経済状況が思わしくなく物価上昇が続いていて、首都ルアナでも断水、停電が起こっているようです。厳しい状況がありますが、皆様のご支援のもと、ザンビアの辺地の方々の保健医療の改善に役立つよう取り組んでいきたいと考えています。



スタッフと一緒に(以前の写真)

以上

平成28年もどうぞご支援のほどよろしく申し上げます